

社会保険加入を促進

佐藤建設事業協組が
専門工事経営者研修

佐藤工業の中核的な専門工事業者が結集して設立した佐藤建設事業協同組合（廣井秀賢理事長）は17日、東京都墨田区の東武ホテルパント東京で、専門工事業者経営者研究会を開いた。写真。組合員各



社の経営力の向上を目的に、2003年の組合設立以降毎年開催し、今回は「社会保険加入の促進」をメインテーマに取り上げた。

廣井理事長は、「経営者一

人ひとりの精神が佐藤工業をつくっている。これからも信頼や技術、相手との対話をもって信用を得てきた心を大切に

にもち、皆で力を合わせて、世の中のためになる良いものをつくる事業にまい進してほしい」とあいさつした。来賓

の宮本雅文佐藤工業社長は「業界では近年、技能労働者不足や高齢化、社会保険未加入など多くの課題を抱えており、経営者の皆さんも苦勞されていると思う。いま求められているのはスピードであり、われわれは常に世の中のスピードの先をいかなければならない。次世代の会社をつくるためにいま何をしなければならぬのかを真剣に考えて行動していこう」と述べるとともに、日々の安全衛生活動の徹底を求めた。

特定社会保険労務士の櫻井好美氏が「社会保険加入促進に向けて」、佐藤工業の小松浩明安全環境部長が「優良職長助成制度の導入について」、佐藤工業の宮澤竹久土木事業企画部長が「建設業の担い手不足について」、佐藤工業の庄子慶三建築事業企画部長が「生産性向上への取り組みについて」をテーマに講演した。

<建設通信新聞> 2016/11/18(金)